



新年のごあいさつ
寄居町長

花輪 利一郎

追い風をしっかりとらえ 寄居町をさらなる発展へと導く年に

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかに迎えにいられたこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政の運営に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。

早いもので、私が町長に就任してから4回目の新年を迎えました。「見ます・聴きます・話します 説明と納得のまちづくり」を信条に多くの方とお会いし、お話しし、寄居町の発展に邁進してきた日々を思いを馳せつつ、新たな年を迎えこれまで以上に日々精進し寄居町をよりよい町にしていこう、そのように心を新たにしております。さて、昨年の国内外の出来事振り返りますと、アメリカ合衆国や大韓民国で新たな大統領が就任され、日本との関係においてもさまざまな変化がありました。また、朝鮮民主主義人民共

和国が8月にミサイルを発射し、日本の上空を通過する事件が発生、国内においても九州北部豪雨や台風による大規模な自然災害が発生しました。何が起きても想定外ではなくなってきたことを改めて認識するとともに、何事にもしっかりと対応ができるよう、常日頃からあらゆる事態を幅広く想定しておくことが重要であると実感したところではあります。

寄居町にとって、昨年は明るい話題が多い年となりました。10月に本田技研工業株式会社から、狭山工場の車両生産を2021年度をめどに寄居工場へ集約すると発表がありました。今後この町の発展に希望を感じるとともに、町を挙げて受け入れをしっかりとしていく所存であります。

また、町出身のアスリートも活躍されました。新井千鶴選手が、柔道の世界選手権大会で女子70キログラム級および男

女混合団体戦で金メダルという快挙を成し遂げられました。町民に大きな感動を与えてくれた同選手の功績をたたえ、町民栄誉賞を授与いたしました。2020東京オリンピックに向けて、さらなる活躍をされることを願っております。

昨年、第6次寄居町総合振興計画がスタートしました。「可能性」笑顔を満タン よりいまち」を町が目指す姿勢とし、これを実現するために町民の皆様、地域団体、民間事業者など多様な主体の協働による「共創の姿勢」を大事にして、計画に位置づけたさまざまな施策を確実に進めてまいります。教育の充実強化、女性が活躍できる環境づくり、健康長寿のまち県下ナンバー1といった重要な視点による事業の実施や、中心市街地活性化事業の内閣府認定を目指した取り組み、川の国はつらつプロジェクトの確実な推進など、町の発展のため、全力を尽くしてまいります。

寄居町が、可能性が広がり、笑顔があふれる町になりますよう、町民の皆様からのより一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

結びに当たり、本年が町民の皆様にとりまして、健やかで活力にあふれた素晴らしい年となりますことをご祈念申し上げますとともに、寄居町にとっても、さらなる発展の年となりますことを念願し、新年のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ
寄居町議会議員

佐藤 理美

開かれた議会 町民参加の推進

明けましておめでとうございます。皆様には、新しい年の幕開けを心健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

年頭に当たり、寄居町議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。また、日頃から町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、昨年6月議会において、議員各位のご推挙をいただき、議長という大役を仰せつかりました。その責任の重さを認識しつつ、町民の皆様と議員各位のご協力を賜り、寄居町の発展のため全力を傾注してまいります。

さて、昨年を振り返りますと、九州北部での豪雨や、台風による被害など、大きな災害が各地で発生し、多くの尊い人命と財産が失われました。こ

こ数年、地震や異常気象による大雨等自然災害が頻発しており、改めて災害に強いまちづくり推進の必要性を強く感じているところであります。

一方、町では、ハンガリー・ブダペストで開催されました柔道の世界選手権大会で、寄居町出身の新井千鶴選手が、女子70キログラム級および男女混合団体戦の2種目で優勝するという快挙を成し遂げ、大きな喜びと感動を与えてくれました。また、産業の分野では、本田技研工業株式会社が、国内の自動車生産体制を再編するため、2021年度をめどに、県内の生産を寄居工場に集約する方針を示すなど、大変明るい話題が続きました。

寄居町議会では、これまでも議会改革に取り組んでまいりましたが、6月議会におきまして「先人が築いた美しい自然と由緒ある歴史をもつ郷土を、

さらに豊かで住みよい文化的な活力ある町にするため、活発で自由な議論を重んじ、個々を尊重しあう民主的な政治風土を守り、議会の公正性、公平性及び透明性を確保し、町民に開かれた議会及び町民参加を推進する議会を目指して、不断の努力を重ねること」を決意し、寄居町議会基本条例を制定いたしました。10月には、この条例に基づき、28年度の決算をもとに、企業誘致の推進、教育の充実、観光の振興、男衾地区住宅市街地整備事業の早期着工と汚泥再生処理センターの経費削減対策の4項目について、町に対し提言書を提出いたしました。また、寄居町議会として初めて議会報告会を開催し、議会活動の報告を行うとともに、町や各地域で課題となっていることについて意見聴取を行いました。

提言した内容や、いただいた多くの意見は、執行機関の監視および評価、調査研究、政策の立案・提言等といった議会活動の中にとりかかりと反映させ、豊かで住みよい文化的な活力あるまちづくりに生かしてまいります。

結びに当たり、寄居町にとりまして新しい年が、夢と希望に満ちた素晴らしい年になりますよう心より祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

迎春